

2020年(令和2年)
2月26日(水)

発行 豊中市都市経営部



号外

B'z松本孝弘さん名誉市民

豊中市とのつながり

松本孝弘さんは、豊中市(旧豊中市民病院)で生まれ、梅花幼稚園、上野小学校と幼少期を豊中市で過ごされた。近年では、豊中市の新成人に向けたメッセージや、広報とよなか「リレーエッセー」へ寄稿いただいている。平成29年には、B'z SHOWCASE 豊中市立文化芸術センター公演として凱旋ライブも開催。市内外から多くのファンが集まった。また、平成30年「音楽に関わることで貢献したい」との申し出により、豊中市文化芸術振興基金に寄付をいただいた。寄付金は、「音楽を志す学生を応援したい」という松本さんの意向を踏まえ、本市の軽音楽部がある7つの高校の楽器購入費などに現在も活用している。

詳しくはホームページへ



うれしいワッ!
うれしいワッ!



文化芸術センターでのライブ



豊中市名誉市民に決定

豊中市は、令和2年2月26日(水)

に、B'zの松本孝弘さんを名誉市民にする議案を提出し、議決により決定した。豊中市の名誉市民は、ノーベル物理学賞受賞・南部陽一郎さん、映画監督・脚本家の山田洋次さんに続き3人目となる。松本孝弘さんは、豊中市(旧豊中市民病院)で生まれ、梅花幼稚園、上野小学校と幼少期を豊中市で過ごした。その後、ギタリストとしての活動を結成し、ボーカルに稲葉浩志さんを迎え、昭和63年9月21日にメジャーデビュー。以降、数々のヒット作を世に送り出し、シングル15作品、アルバム19作品がミリオンセラーとなっている。平成19年には、Hollywood's RockWalkに、アジア圏で初の殿堂入りを果たし、平成31年4月発表の「オリコン平成ランキング」では累積売上8千262万4千枚を記録し、名実ともに、売上No.1アーティストとなった。

長内繁樹豊中市長は、「世界的にも偉大なギタリストとして活躍しながらも、豊中市のことを気にかけていただいております。とてもありがたい。松本さんは本市の誇りです」とコメント。
松本孝弘さんからのメッセージ

『この度は名誉市民に選出して頂き本当に嬉しく、かつ身の引き締まる思いでおります。今後も故郷豊中に貢献させて頂けます様、音楽の道に一層精進してまいります。』